

自動 “ TURBO WASH ” 洗浄システム (Viscon 特許技術 特許第 6421093 号)

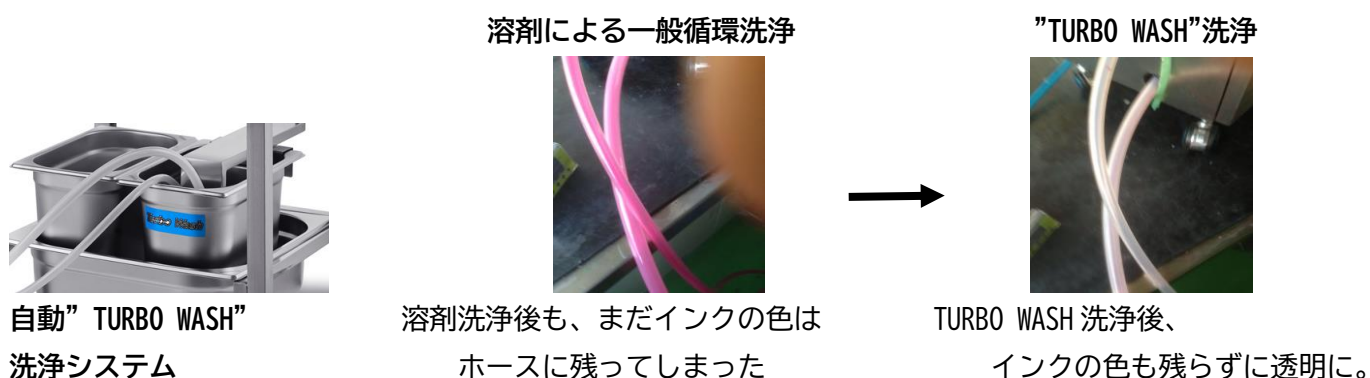
強力バブル洗浄の TURBO WASH で、粘度コントローラーの従来の故障の 50% を解決。
これで今まで多くて困っていた粘コンの故障が 50% 減ります。

洗浄不足、これが今までの粘度コントローラー故障の約 50% の原因。

同時に” 洗浄の手間”、これはユーザーにとって 一番の悩み。

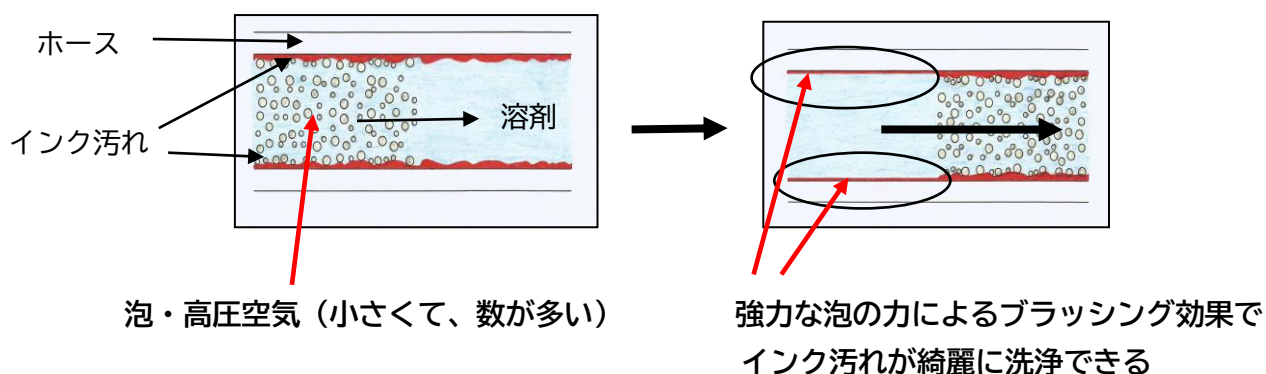
洗浄の手間・時間の半減、洗浄効果の倍増を実現した強力バブル洗浄の ” TURBO WASH ”。

溶剤 + 高圧エアのバブル による強力バブル洗浄 ” TURBO WASH ” が
” ブラッシング効果 ” を発揮して 綺麗に短時間に洗浄をして、
粘度コントローラーの故障を防ぎます。



TURBO WASH による 洗浄ブラッシング効果

(ブラッシング効果)



TURBO WASH 専用トレイ(1. 循環洗浄用トレイ 2. TURBO WASH トレイ)を各粘度コントローラーに標準装備し、洗浄時に洗浄用のトレイを探す手間を省きました。TURBO WASH トレイには、TURBO WASH 専用ノズルも標準装備し、この専用ノズルから高圧エアーが TURBO WASH トレイ内の溶剤に供給され、溶剤+高圧エアー（無数の小さな泡）で TURBO WASH 独自の 洗浄ブラッシング効果 を発揮します。

洗浄能力比較テスト [\(洗浄能力比較テストの詳細は別資料参照ください\)](#)

弊社にて3種類の洗浄方法の洗浄比較テストを実施して、洗浄能力の確認をしました。

㊦ 洗浄方法種類

1. 溶剤循環洗浄（広く一般的に行われている洗浄方法）
2. 一般空気+溶剤ストレート洗浄（溶剤と一般空気を吸わせて循環せず、一方通行洗浄）
3. TURBO WASH 洗浄（溶剤を循環させ、その中に高圧エアーを混入するバブル洗浄）

㊦ 試験方法

目的：3種類の洗浄方法の洗浄能力を導き出す事

方法：同一対象物(インク汚れの程度がひどい状態のホース) に対して
同一使用溶剂量（3 Ltr），同一洗浄時間（5 分間）で試験

㊦ 洗浄試験結果 - TURBO WASH の洗浄能力が他の洗浄方法に比べ非常に高い

	洗浄方法	汚れ残量	洗浄量	洗浄能力
1	溶剤循環洗浄	50 %	50 %	59
2	一般空気+溶剤ストレート洗浄	60 %	40 %	47
3	TURBO WASH	15 %	85 %	100

この試験結果から、TURBO WASH の洗浄能力が他の洗浄方法に比べ非常に高い、それと意外にも、一般空気 + 溶剤ストレート洗浄より、一般的に行われている、溶剤循環洗浄の方が洗浄能力が高いことが分かった。

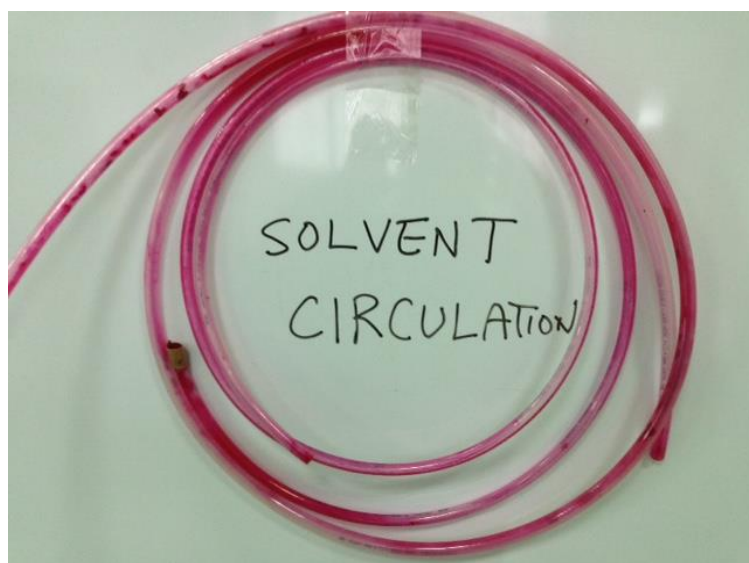
洗浄対象物（インク汚れが相当ひどいホース：インクで使用後洗浄せず、48時間放置乾燥）



インク汚れ残量 : 100%

洗浄比較試験後のホースの状態（別ページの洗浄能力テストで詳しく確認できます）

1. 溶剤循環洗浄



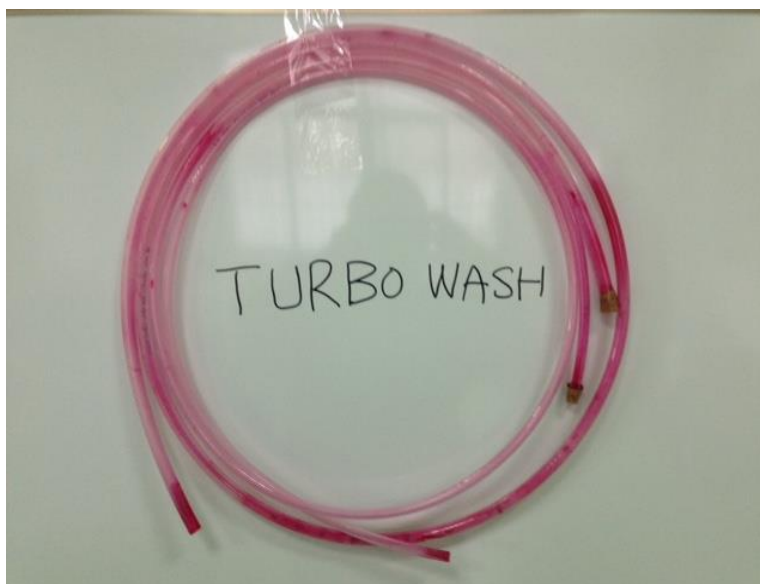
インク汚れ残量 : 50%

2. 一般空気+溶剤ストレート洗浄



インク汚れ残量 : 60%

3. TURBO WASH 洗浄 (溶剤循環+高圧無数極小バブル)



インク汚れ残量 : 15%

Viscon Japan(株) 公式ブログ [“ たかが粘コン、されど粘度コントローラー ”](https://visconjapan.com/support/reference/376/)

👉👉 URL : <https://visconjapan.com/support/reference/376/>